

平成26年2月
福岡教区災害支援室内
福島家族支援実行委員会
委員長 目良 信子
担当司祭 松井 忠之

「福島家族支援」活動へのご協力をお願い

司教団メッセージ「今すぐ原発の廃止を」を受けて、2013年に福岡地区女性の会において「福島原発事故における親子支援活動」を行いました。

参加者の方からは、「子どもたちがのびのび遊べて良かった」、「土に触れる、何でも口にできる」、「親ものんびり、安心と開放を得られて良かった。ぜひ、今回来られなかった方にもこんな時間を作ってあげて欲しい」との声を頂きました。

福島の原発事故の問題はいつ収束するとも知れず、今も目に見えないものへの不安や恐怖を抱きながら、不自由な生活を余儀なくされている人たちが多くいます。

私たちは「私たちに今出来る事で寄り添い続けたい」と願い下記の活動を行っていきます。本年度（2014年）は福岡教区災害支援室内に実行委員会を立ち上げました。

さらに多くの皆様と共に活動できたらと思っています。

- | | |
|---------|---|
| 1. 会の名称 | 「福島家族支援実行委員会」 |
| 2. 目的 | 福島原発事故の影響で、不自由な生活を余儀なくされている福島県内の家族及び避難生活をされている親子に、放射能の心配から少しでも開放され、子ども達はのびのびと遊び、親御さんたちにはゆっくりとした時間を過ごして頂く。 |
| 3. 活動内容 | ①原発事故で被災された方々の要望を聞き、物心両面で必要な支援を行う。
②福岡へ家族で保養に来て貰う。・・・(時期：7月夏休み予定)
「博多にきんしゃ〜い2」プロジェクト
〜ふくおかの空の下、のびのび飛びまわろう！！！！〜 |
| 4. 募金活動 | 上記の活動を推進するための募金活動等
①募金・・・各小教区で募金をお願いする。
②ワイン販売
③チャリティー・コンサート |



《実行委員の募集》

この会の活動の目的と趣旨をご理解の上、賛同いただいた方に実行委員として登録していただき、ご協力をお願いしたいと存じます。ご協力いただける方は、実行委員長：目良（めら）電話090-6468-6841 までその旨をお伝えください。